

講演会

参加費無料

スパコンを知る集い in 水戸 「京」からポスト「京」へ

2018年12月15日(土曜) 13:20～16:00 (受付12:50～)

常陽藝文センター 7F 常陽藝文ホール [茨城県水戸市三の丸1-5-18]

※会場には来場者用の駐車場はございません。

主催: 理化学研究所 計算科学研究センター

後援: 茨城県・茨城県教育委員会・水戸市・水戸市教育委員会・茨城新聞社・NHK水戸放送局

協賛: 計算科学振興財団・高度情報科学技術研究機構

スーパーコンピュータや、計算機シミュレーションの役割・重要性を知っていただくための講演会です。「京」をはじめとするスパコンを利用した研究と成果、「京」の後継機となるポスト「京」開発への期待や可能性について、最先端の研究開発にたずさわる方々にお話いただきます。ぜひスパコンがひらく未来を実感しに来てください!



将来の夢を発見する



中高生の
皆さんへ

研究者が目指すもの
そこから広がる世界を知り
将来を考える
きっかけづくりに

私たちの生活が豊かになる

一般の
皆さんへ



防災・減災、航空機など
身近な所で利用されている
スパコンについて知る機会に

参加申込方法

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

① WEBによる申込

www.r-ccs.riken.jp/shirutsudo

上記参加登録フォームからお申込みください。

② FAXによる申込

氏名(ふりがな)、職業(ご所属)、FAX番号、
ご連絡先(電話番号等)、年齢、講演会で質問し
たいことをご記入のうえ、

048-825-3274までお申込みください。

■注意事項

- 当日の様子は記録として撮影(動画・写真)させていただき、広報活動の一環として、ウェブサイトやFacebook、広報誌等に掲載させていただくことがあります。
- 報道機関が取材や撮影を行い、お客様の様子なども含め、報道されることがあります。
- イベントの内容・展示の内容・スケジュールは変更になる場合があります。

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

プログラム 13:20～16:00 (受付12:50～)

13:20～ 主催者挨拶

13:25～ [私たちに身近なスパコンについて知ろう!]

横川 三津夫 理化学研究所計算科学研究センター・客員主管研究員
神戸大学大学院システム情報学研究科・教授

▶ ショートレクチャー ▶ 参加者からの質問コーナー



14:10～ [ようこそ展示コーナーへ]

▶ バーチャルツアー

普段入ることができない「京」が設置してある部屋へ映像で
ご案内します。

▶ パネル展示

「京」の成果やビジネスでの活用事例、ポスト「京」開発に
向けたプロジェクトの紹介など。

その他、「京」の実物大のスタンドや、実際のシステムボードの展示などを予定しています。
※展示コーナーの内容については、変更になる場合があります。



14:35～ [スパコンで航空宇宙機をつくる! ?]
ものづくりにおけるスパコンの役割

高木 亮治 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所・准教授

飛行機やロケットのような空を飛ぶ航空宇宙機は、地上の車、電車に
比べて速い速度で空気の中を移動します。そのため、速い流れの中で
どんなことが起こっているかをスパコンを使って調査しています。でも、歴史
を振り返ってみると飛行機やロケットはスパコンがない時代に既に空を飛んでいました。
このように、「昔のものづくり」と「スパコンを使ったものづくり」って何が違うので
しょうか? 何が違うのか、を我々のやっている事例を使って説明していきたいと思ひます。



15:15～ [スパコンで都市を丸ごと揺らす]
地震のシミュレーション

堀 宗朗 東京大学地震研究所・教授

スパコンを使うことで、地盤の揺れ、建物の被害、そして被害の対応
まで都市を丸ごと揺らすシミュレーションが世界で実現されています。
本講演ではこのような地震のシミュレーションの実例を紹介し、今後
将来の発生が懸念される巨大地震の防災・減災にどう役立てていくのかをお話します。



15:55～ エンディング

詳しくは **知る集い 水戸** **検索**



www.r-ccs.riken.jp/shirutsudo

SNSアカウントでも知る集いの
情報を発信しています!

facebook.com/RIKEN.RCCS/

@RIKEN_RCCS



問い合わせ先
理化学研究所 計算科学研究センター
メール: shirutsudo@riken.jp
TEL: 078-940-5800

